



地域密着型のエンジニアが技術を結集 自社製品開発で飲酒運転防止へ

株式会社エフェクト 代表取締役 光安 淳氏

福岡にこだわる 組込み系エンジニア集団

IT業界において、支店文化の福岡は東名阪に比べメーカーなどが少なく、開発案件に恵まれないというイメージがあります。とくに“組込み系エンジニア”と呼ばれる、家電製品などの機械の中に組み込まれたコンピューターの制御システム開発を行うエンジニアにとっての主戦場は、三大都市圏に集中しています。そのような状況の中、九州・福岡にこだわり、着実に成果を挙げているのが福岡市博多区博多駅南にある株式会社エフェクトです。大手家電メーカーなどをクライアントに、ホームセキュリティのドアホンシステム、ドローンを使った画像

認識システム、リハビリ用ゲームの開発、レジャー施設の案内ロボットなど、多岐にわたる製品開発に携わっています。

代表取締役の光安淳さんは福岡県出身。「大学進学を機に地元を離れ、就職先も他県。就職してからも福岡への愛着、こだわりが捨てきれず、メーカーが少ないというハードルはありましたが、この地で挑戦したいと思い独立しました。同じように地方で働きたいというエンジニアも少なくなく、一緒に頑張れるのではないかと考えました」と話します。メーカーへのエンジニア派遣事業から始まったエフェクトですが、確かな技術で顧客からの信頼を勝ち取り、現在では受託事業が業務の50%を超えるまでに成長。『エンジニアがつくる、エンジニアのための会社』

【プロフィール】

福岡県出身。佐賀大学大学院を卒業後、プラスチックメーカーのプラントエンジニア、家電製品のソフトウェア開発などを経て、2012年に独立。株式会社エフェクトを設立する。一般社団法人組込みシステム技術協会九州支部長、一般社団法人先端ポリテクニク人材育成推進協議会事務局長を務める。

という合言葉のもと、光安さんは「エンジニアとしてもっと面白い仕事に取り組みでいきたい」と意気込みます。

培った技術で福岡に貢献する

エフェクトの強みは、各種システムのソフトウェア開発だけではなく、IoT^{*1}の技術を活かした商品開発が可能な点にあります。

「自社で一貫した商品開発ができることが特徴。福岡などの地方都市には同じような企業が少なく、お客さまの評価につながっています」と光安さん。

その技術力はメーカーとして自社製品を開発するという挑戦へ。成果として完成したのが、飲酒運転防止



1



2



3



4

1 車載された“R” call System。インターネット経由で、計測した車内のアルコール濃度を通知する

3 エフェクトで開発するホームネットワークシステムのドアホン。撮影した画像をスマホへ配信する

2 企業と共同で、アミューズメントパークに設置する案内ロボットの試作開発や実証実験用のロボット開発にも取り組む

4 新入社員が取り組むロボコンでは、先輩社員のアドバイスを受けて知識と技術を向上。学習の場となっている

IoTシステム『“R” call System (アルコールシステム)』です。車両設置型のアルコールセンサーで、車内のアルコール成分を検知。検出されたアルコール濃度を管理者へと通知するシステムです。通知を受けた管理者から、運転者へと注意喚起を行い、飲酒運転抑止を目指します。

「従来のアルコール検知器と違い、運転手に依存せずにチェックすることが可能です。第三者が管理することで、犯罪をなくし命を守ることになる。この“R” call Systemの開発は当社の技術力のアピールでもあります。福岡の飲酒運転による負のイメージを払拭し、地元へ貢献する機会にしたい」と光安さん。

製品は2018年12月より販売を開始、運送業などドライバーを管理する必要がある企業などへ売り込む予定とのこと。また今後は心拍数検知や脳波など、ドライバーの体調管理システム構築に取り組むといいます。

※1 Internet of Thingsの略で、モノのインターネットの意。生活家電など、これまでネットワークを介さなかったものにインターネットをつなげる仕組みをつくること。

地域の人材を育成する ロボコンへのチャレンジ

エフェクトが掲げる目標のひとつは『組み込み分野において地元のエンジニアを育て、世界で競争力のあるモノづくりに関わりながら、地域活性に貢献する』とあります。2015年からは若手エンジニアの技術向上のため、ETロボコン※2に参加。初出場・初優勝を果たすなど成果を挙げています。

「例えばテレビのリモコンでチャンネルを変える操作も、実際に何がどう動いているかは見えません。それではこの仕事の面白みが伝わりにくい。自分のプログラムで実際にロボットを動かすことは、仕事のモチベーションになり、若手社員の技術力の向上にも最適です」と光安さん。

※2 組み込みシステム分野の技術教育をテーマに、決められたロボットにシステムを組み込み指定コースを自律走行する競技。

IoTの技術で人々の力に

エフェクトの社名には6つの意味が込められています。Expert (高品質)、Fukuoka (地元密着)、Family (家族・

地域社会)、Enjoy (面白い仕事)、Customer (顧客満足度)、Try (挑戦)の頭文字をとってeffect。既成概念に捉われず、新しいことに果敢に挑戦し、地域に貢献するという姿勢は、今後の展望にも現れています。

「IoTの開発技術を活かして、新たな業界で役に立てることを考えていきたい。林業などシステムとは縁がないような業界でも、IoTの力で自動化・簡略化できる領域があります。人材不足などで困っている地域の人たちの力になりたいと思います」。



株式会社エフェクト

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-1-5
博多サンシティビル5F
TEL 092-409-1723
<http://www.effect-effect.com/>